

2023年度 宇治市地域自立支援協議会医療的ケア部会活動報告

1. 部会の目的

障害者総合支援法に基づき、ともに暮らせる地域を作るため、障害福祉に係わる関係機関が情報共有し、地域の課題の解決に向け協議を行う自立支援協議会の一専門部会であり、当部会は、厚生労働省が示す、医療的ケアが必要な障害児者に対する支援の充実を具現化させていくことを目的とする。

2. 活動概要

部会の目的の達成のために、

- (1) 医療的ケアのある障害児の支援学校卒業後の進路について、計画的・長期的に考え、道筋を作っていけるようにする。
- (2) 重要な課題である医療的ケアのある障害児者の支援について、医療・障害福祉関係者へ問題周知と理解を深め、どのように行動していくかの検討。

上記を主な活動内容としており、隔月1回の会議開催の中で、支援学校、各関係事業所から現状と課題の報告、医療機関からのアドバイスなど情報共有するとともに検討を行っている。

3. 主な参画団体

医療的ケア児者等の支援に携わっている法人の事業所... 8箇所、 委託相談支援センター
特別支援学校、宇治久世医師会から派遣の医療機関医師、宇治市障害福祉課 計12団体

4. 今年度の部会開催日及び開催内容

	開催日	開催内容
1	5月 11日	1. 医療的ケアの必要な方について 2. 各関係機関の動向について 3. コロナ情報
2	7月 6日	1. 医療的ケアの必要な方について 2. 各関係機関の動向について 3. 部会の体制について
3	9月 28日	1. 医療的ケアの必要な方について 2. 関係機関の同行について 3. 個別ケースについて 4. 講演会やシンポジウムについて
4	11月 30日	1. 講演会やシンポジウムについて 2. 医療的ケアの必要な方について
5	2月 1日	1. 各関係機関の動向について 2. 医療的ケアの必要な方について 3. 講演会やシンポジウムについて
6	3月 日	(予定) 1. 各関係機関の動向について 2. 医療的ケアの必要な方について 3. 講演会やシンポジウムについて

5. 現状と次年度以降への課題

部会の体制は、昨年度から規約通り部会長・副部会長体制が整い、今年度は新部会長・新副部会長の体制でスタートした。また、多くの事業所に部会長・副部会長を経験していただくため、その任期の明確化を行った。(部会長任期...2年単位で交代する。副部会長...1年単位で交代し2年目を担う副部会長が次期部会長に繰り上がる。)会議は、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染予防のため、基本的にZoomでの開催を実施し、年1回は対面会議を実施する予定だったが、全団体が揃う会議は実施出来なかった。昨年度実施した講演会以降、部会主催での講演会やシンポジウムなど検討する為、少人数での会議を実施し、来年度実施に向けて宇治支援学校のPTA会長にもご協力頂き、保護者の意見を伺う時間を設け検討する会議を行った。来年度以降も医療的ケアの必要な方々が支援学校を卒業されるので、支援学校卒業後の進路について計画的・長期的に考え道筋を作っていけるようにすること。また、医療的ケアの内容も多岐にわたっているため、そのケアに対応出来るよう、行政・事業所等がともに体制基盤を作ることが重要課題である。

報告者 部会長 Noa-cube 岩谷 美穂